

感染症が広がるから社会的距離をとった。
不安や恐怖から必要以上に人を避けた。

気づかないうちに

離れていませんか。

思いやりに

距離って必要ですか？



新型コロナウイルス感染症に
不安や恐れを感じ、遠ざけたいという気持ちから
感染症に関わる人を不必要に避けるなど
差別的な行動が発生しています。
このような苦しいときだからこそ、お互いを尊重し、
みんなで助け合っていきましょう。

他人を思いやり、お互いを尊重しよう

感染症の拡大でさまざまな差別や^{ひ ぼう ちゅうしょう}誹謗中傷が発生しています。

特定の職業に対する誹謗中傷



医療関係者の子どもの
保育所受入拒否



SNSなどでの感染者やその家族を
差別するような書き込み



感染症の発生による負の連鎖。

感染症の原因となるウイルスは目には見えません。誰でも目に見えないウイルスや経験したことのない感染症に恐怖し、不安を感じます。わからないことが多いため誤った情報や嘘を信じてしまい感染症に関する人を不必要に避け、差別的な行動をとる人もいます。しかし、こうした行動は感染した時の差別を恐れ、感染が疑われる場合でも受診をためらうことに繋がり、結果さらなる感染が拡大するという負の連鎖を引き起こしてしまうのです。



思いやりの輪を広げていきましょう。

感染症は怖いものです。しかし、本当に怖いのは感染症と同じように誹謗中傷や差別的な行動が広がってしまうことです。不安なのは皆同じです。不安な時こそ正確な情報に基づいて冷静に行動することが大切です。一人ひとりが他人を思いやり、お互いを尊重することで、**負の連鎖を断ち切り、思いやりの輪を広げていきましょう！**